



代表取締役 石原 保志

錦上添花 きんじょうてんか

物事の出発点に帰ること

美しい錦（にしき）の上にさらに美しい花を置くという意味から、転じて、よい上にさらによいものを付け加えるという意。また、良い事が続きめでたい際にも使います。

いいことばかりが続く、錦上添花の毎日を送りたいですね。



Facebookも
見てね!



ビジネスシーンで役に
立つ四字熟語を毎週お
届けしています!

皆さんこんにちは

梅雨が明け、ますます暑くなってきましたね。いかがお過ごしでしょうか。

突然の暑さで体調を崩されることなく、元気にお過ごしになられていることを願っております。

この夏は、熱中症対策を徹底し、涼しい場所で過ごすことを心掛けることが大切です。夏らしい楽しみもたくさんありますので、思い切り楽しんで、素敵な夏の思い出を作ってくださいと思います。ちなみにメンバーシップでも8月3日に富士登山にチャレンジします。

ところで、最初に富士山に登った人物がどなたか、ご存じですか？

静岡県ホームページによると「聖徳太子（諸説あるそうですが）」だそうです。

真偽はともかく、山岳信仰の修行の場として奈良時代から富士登山は盛んだったそうです。

そんな悠久の歴史を感じながら、一步一步頂上を目指してきます!

また、日頃はメンバーシップの活動にご理解・ご参加いただき誠にありがとうございます。

弊社は、多くの素晴らしいお客様との出会い、教えにより日々成長を続け、創業21年目を迎えました。ここまで継続できたのも、特にメンバーの皆様のご協力やご支援があつてこそと、深く感謝しております。

私たちのメンバーシッププログラムは、業界トレンドに合わせて定期的に内容をアップデートしています。

これにより、ご参加いただく皆様が常に最新の情報やスキルを身につけ、競争力を高めることが目的です。今年の活動として、新たにコミュニティイベントを増やす計画を進行中です。

メンバーの皆様同士がより密接に交流し、相互の成長を促進できることを期待しております。

引き続き、貴重なご意見やご提案をお寄せいただければ幸いです。

皆さまのご支援により、メンバーシッププログラムがより一層発展し、皆様のビジネスに貢献できるよう努めてまいります。

CHECK! ▶▶▶

メンバーシップ イベント

今後の主な予定

詳細は随時メルマガ等でご案内いたします。
 今後のお知らせをお見逃しなく!!

企業間交流や経営活動のヒントに!

2023

8月 ● 富士登山



10月 ● メンバーシップセミナー
 (女性リーダーシップ)

● ゴルフコンパ



11月 ● メンバーシップセミナー
 (野草マイスターと鎌倉散策)

12月 ● メンバーシップ懇親会

2024

2月 ● メンバーシップセミナー
 (経営トレンド)

● 会報誌発行 (年4回)

● メールマガジン
 配信 (毎月)



改めて確認！言葉の定義

普段当たり前に使っている言葉について、改めてフォーカスしてみると、新たな視点がひらけ気づきが得られます。ビジネスや日常生活において、ご活用ください！

ふるまい・人間関係

挨拶

挨拶は相手より先に、元気よく、明るく、大きな声でするものです。目は相手と同じ高さにする。目線を合わせる事が大切。



素直

「すみません」「失礼しました」が自然と口から出ることです。

ありがとう

だれでも言われるとうれしい言葉です。

コミュニケーション

仕事・役割・情報・感情などを分かちあい共有することです。どんな面でも「私さえ」「私だけ」を捨てなければ、コミュニケーションはよくなりません。



礼儀

相手に対して敬意を表す方法です。人は皆、この世の中で一番大切なのは自分自身なのです。だから「あなたは私にとって大切な御方です。」「尊敬する御方です。」と言う意志を表すのです。

返事

返事が遅れると相手は自分の都合の良い方に解釈します。

言い訳

適当に誤魔化すことです。出来ない理由を述べることです。進歩がありません。

謝る

他の人から誤解をされたり、非難されても、それが自分や他の人の命にかかわるような事でない限り、言い争いはせずに謝っておくと万事がうまく行く。無駄に時間をおくとダメです。すぐに行くことです。電話で怒っていても顔を見ると違ってきます。教わりに行くことです。

行動

伝える

同じことを6回繰り返して、始めて全体の60%の意志や情報が伝わります。

本気

塩辛い汗、冷汗、油汗、恥をいわずにかくことです。

覚える

1. 自分で体験したことで覚えていることは90%。
 2. 見たことで覚えていることは60%。
 3. 読んだことで覚えていることは30%。
 4. 聞いたことで覚えているのは10%です。
- 新しいことは体で覚えることです。



整理

いるものといらないものを明確に分け、いらないものを捨てることです。形の有るもの、無いもの、これらを本当に大切にすることこそ勇気を持っていないものを捨てる、捨てるべきではないときその大切さがわかるのです。捨てるのが一番むずかしい。



整頓

必要な物を必要な時にすぐ使える状態に保つことであり、その為に置場を決め数量を明示し、管理責任者を決めることです。そして使った後は、必ずもとに戻すことです。

マインド・価値観

感動

人の倍のことをやり遂げた時に起こる。人並みでは感動は起こらない。どうせやるなら今日一日を明るく、全力を上げてやろう。



生き甲斐

働き盛りの時期を無意味に過ごすのではなく、情熱的に生きることです。



新しいこと

出来るか出来ないはやってみないとわからない。人は何事もやらせてみないとわからない。物は売ってみないとわからない。やってから是非を言うのです。

常識

一人一人違うものです。当てにならないものです。

安心

手を抜き始め、物事がダメになる出発点です。

生きる

夢を実現することです。まわりに何かを与えることです。

ピンチ

何かを変える時のチャンスです。良いときには中々変えられません。

成功

小さな事を毎日毎日積み上げることです。

失敗

失敗は避けるべきものでない。逃げるものでもない。そこからなにかを学ぶのです。1回目は1歩前進です。2回目は確認です。3回目はバカです。同じ失敗をしてはいけません。



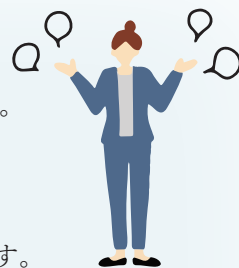


会社の将来

社員の一生を通じての生活の安定と向上をトコトンまで面倒をみて実現する場所を確保することです。

成果

花を咲かせる事ではありません。
実を成らせる事です。



注文

コミュニケーションが不足すると減少します。

変化

変わることに不安を持つ人が多いですが、本当は変わらないことが一番不安なのです。

子供が生まれて何も変わらなかったら安心ですか？
入社して給料が全く変わらないのはどうですか？

本当は変わることが一番安全であり、安心なのです。
唯単に面倒臭いから変化を好まないだけなのです。

知識

普通にあれば良い。
どんなに知識があっても実行されなければ無いほうがよい。
なまじ知識があると不幸です。
なければならぬのは、知恵です。



理解

知識として頭に入ったものが
行動に現われることです。

クレーム

お客様の目から見た、業務改善点の指摘です。
クレームは誰が聞いても厄介なものであり、嫌なものです。
だから社長が先頭に立って処理をします。
細かいことはあまり言わないお客様、反対にうるさく言って下さるお客様こそ、自社のサービスの向上のために大切なお客様です。
クレームを言って下さらないお客様は、必ず黙って去って行きます。

問題

業務遂行にあたり起きることが
当然だと考えて下さい。
むしろ問題が起きないのが不思議です。
飛躍のチャンスがやってきたのです。



信用

信頼の積み重ねによって得られる財産であり、
維持することが大変に難しくこわれ易いものです。
会社にとっては最も重要な資産です。



育成

簡単な仕事から少しずつ任せていくことです。
一人で自立した仕事（初めから終わりまで）が出来、
成果が上げられるようにすることです。
面倒臭いけれども手塩にかけて育てる。ここで手抜き
をすると、あとで直すのに多くの時間がかかります。

信頼

まず何でもやってみる。小さいことを確実にする。
簡単な計画でよいから作る。
やりもしないで難しいとか、無理だ、出来るわけ
がないと言う人は、自分がそれをやったことがない
ので、出来るかどうかを知らないということに
すぎません。やってみないと解からないのです。

準備

隅々までチェックして前もって整えます。
準備の状態は成果に比例します。
成果の大小は準備の良否によって
きまります。

プラン

1つではなく
たくさん出します。
上の方は違う次元で
検討します。

給料

社長から貰うのではない。お客様が支払って
下さるものです。全員が努力して粗利益を
あげ、その分配として獲得するものです。

財産

目に見える財産は価値が段々と無く
なるが、目に見えない財産（体験・
経験・知識）は価値が増えて行く。
目に見えない財産を求める人は
心が豊かな人です。

イメージ

お客様の印象でこの会社（人）は悪い会社（人）
だと固定化してしまったイメージを消し去ることは至
難です。イメージとはそういうものです。
お客様は一瞬の出会いのそのシーンを思い出して
すべての判断をします。

会社の顔

お客様に最初にお会いした人と
最初に電話にでた人です。



B お
O す
O す
K め

先日発表された
芥川賞・直木賞
をご紹介します！



ハンチバック

著：市川沙央

背骨が弓なりに曲がる病気「ハンチバック」。
難病の筋疾患を抱える作者が描くこの物語の主人
公も、重度の障害がある女性。
障害者を取り巻く問題と「普通」を求める主人
公を中心に「生」と「性」、「健常者の特権性」
が鋭く、巧みな人物描写・心理描写で描かれ
ている。ストーリー展開の巧みさが光る一冊。



極楽征夷大將軍

著：垣根涼介

権力闘争に翻弄される人々を描く戦国小説。
足利尊氏が如何に征夷大將軍になったのか、
戦い抜いた足利兄弟の波乱の人生を軸にして
描かれている。
力こそすべて。金をよく知る者が、生き残る。
現代にも通じるものを感じる、歴史上の人物を
意外なアプローチで読ませてくれる一冊。

健康コラム

「距骨」を整えて不調改善！

傾きやすい距骨は毎日リセット！

腰痛 肩こり 不眠 頭痛 慢性疲労

すねの骨の下にある「距骨」という小さな骨
が、医療や整体の世界で今注目を集めてい
ます。距骨は全身のバランスを取るのに大切
な骨で、傾くと筋肉や関節の痛みだけでなく、
全身のあらゆる不調を招く恐れも。
「距骨」を整えて、体の不調を改善しましょう！



【距骨ほぐし】

足首正面の関節のくぼみのツボ（解谿カイケイ）を押し
ながら足先を5回
上下する。



引用元：からだにいいこと HP

富士山 トリビア

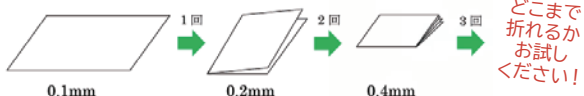
富士山にまつわる
情報をもう少し。



紙を 25 回折ると富士山に届く！？

紙を折って、また折って…と繰り返すと、計算上では
25 回折ったら富士山の高さに到達するそうです。

計算しやすいよう、紙はお札ほどの厚さ 0.1mm とします。
0.1mm の紙を 1 回折ると 0.2mm、2 回折ると 0.4mm と折る
ごとに厚さは 2 倍になっていきます。
10 回折るとただの紙が 10cm を超えるほどになります。
25 回折ると富士山と、なんとほぼ同じ高さに到達します。



富士山はピチピチの 10 万歳

富士山は、いまだから約 10 万年前に誕生したと考えられて
います。日本の火山の多くは数十万年から 100 万年の歴
史があるそうなので、富士山はまだまだ若い、火山界の
Z 世代といったところでしょうか。
そんな富士山、ご存知の通り活火山です。もし噴火した
場合、首都圏は降灰・停電・断水・交通の停止など、
極めて困難な状況に直面すると言われています。できる
ことは限られているかもしれませんが、防災への備えを今
一度確認しましょう。



神奈川県版
「富士山火山
防災マップ」



引用元：神奈川県公式 HP



中の人 の つぶやき

夏の音といえば、風鈴、波の音、花火、夏祭り etc 風情を感じる音色がいろいろありますが、私にとっての夏の
音は「蝉の鳴き声」。木々が覆い茂った森の中のような環境にある我が家の団地は、早朝から騒音レベルの蝉の
声でとてもにぎやかです。そんな蝉王国の彼らは、夜になっても元気で、玄関先の明かりに集まってきて、全力で
舞を披露してくれます。また、お亡くなりになっているかと思いきや実は生きている蝉が、激しく暴れドッキリまが
いのことをしてくるのにも肝を冷やします。これを巷では「セミファイナル」と言うそうで、同じ思いをしている人が
多くいると思うとちょっぴり心強い気もします。そんなセミファイナルのお陰で、今年の夏もなかなか玄関に入れず
戦々恐々とする日々がしばらく続きそうです。

